

電子地域通貨「桐ペイ」を活用した商業振興策と みどり市電子地域通貨との連携について（改訂継続）

桐生市の商業は、商圈人口の減少・高齢化に加え、不安定な国際情勢と記録的な円安などに起因する物価高騰により、飲食業、小売業に留まらず様々な企業が影響を受けております。さらに、消費需要の低迷やIT技術の発達等、消費行動の多様化も重なり大変厳しい状況が続いております。

桐生市におかれましては、令和4年度にキャッシュレス化の推進と地域経済の好循環を生み出すため、電子地域通貨「桐ペイ」を導入されました。サービスの開始以来、カード配布やポイント付与など各種キャンペーンを度々実施いただき、商業振興に多大な成果を上げているところであります。

つきましては、今後も引き続き物価高騰などが懸念されますことから、消費の喚起・購買意欲の拡大を促し商業の活性化につなげるため、今年度も「桐ペイ」に関わる各種施策の実施を強く要望いたします。

また、今年11月からはみどり市でも電子地域通貨が導入されますので、両市で電子通貨事業の連携を図っていただくことも要望いたします。桐生・みどり両市民は生活圈を共有していることから、各々の電子通貨を両市の加盟店で使用可能にするなど、連携を強固にすることで更なる利用促進になるはずです。市外へ資金が流出するリスクがある一方で、「桐ペイ」加盟店にとっては域外の顧客獲得にもつなげるチャンスでもありますので、何卒みどり市に働きかけいただけますようお願いいたします。

桐生市からの回答

地域経済の活性化やキャッシュレス決済の普及促進を目的として、令和4年度に導入した電子地域通貨「桐ペイ」は、事業者の皆様のご理解・ご協力による取扱店舗の増加と、市が実施する電子地域通貨カード配布事業や各種ポイントキャンペーンなどにより3年目を迎え、店舗側、利用者側ともに普及が進み、市内経済の好循環に寄与しております。

今後も、市といたしましては、利用者の利便性を向上させるため、「桐ペイ」取扱店舗のさらなる増加に向けた周知啓発を実施し、地域経済の活性化に努めてまいりたいと考えております。

〔回答担当〕産業経済部商工振興課商業金融担当

桐ペイの各種施策が、市内の商業振興に多大な成果を上げているとのお言葉をいただき、効果を実感いただける施策となっていることを嬉しく思っています。ご提言いただきましたとおり、今年度も引き続き20%プレミアムキャンペーンや、市内中心商店街のスマールビジネスサタデーイベントと連携したキャンペーンなどを実施してまいります。また、市の各種施策においても桐ペイを活用した事業を拡大させているほか、桐ペイのポイント発行の仕組みを広く一般の方にも開放し、民間原資をもとにポイントを発行する「だれでもポイント事業」を実施するなど、桐ペイを様々なところで活用し、市内消費につなげる取

り組みを引き続き進めてまいります。

また、ご提言いただきました、みどり市の電子地域通貨との連携につきましては、ご指摘いただきましたようなご意見等を含め、今後の地域通貨のあり方について研究を進めてまいります。

〔回答担当〕 総務部DX推進室桐ペイ推進応援担当